



学校だより



4月号

令和6年 4月8日
横浜市立善部小学校
校長 朝川健太郎

周りの人を笑顔にするあいさつ

校長 朝川 健太郎

春休みに入ってもまだまだ寒い日が続いていましたが、4月に入り、ようやく春の訪れを感じるような気候となってきました。例年になく遅く咲いた正門の桜が満開を迎え、新学期をお祝いしています。

さて、本日79名の1年生を迎え、令和6年度がスタートしました。新6年生は4月5日に新年度準備を行い、最上級生としての活動をスタートしていますが、始業式での様子からも善部小学校のリーダーとしての自覚がすでに芽生えているのを感じました。2～5年生も学年が一つ上がり、これから1年間頑張ろうと気持ちを新たにしている様子でした。

始業式では、「あいさつ」の話をしました。大リーグDJャースの大谷翔平選手は目標達成シートの中で、夢をかなえるために必要な8項目の中の一つに「運」を挙げました。そしてその「運」をよくするための8項目の中に「あいさつ」を挙げました。あいさつをすることによって周りの人を笑顔にし、それによって自分の運がよくなると思ったのです。私は、あいさつは人に安心感を与えると考えています。言葉の通じない外国の街角にたった一人で道に迷っていると想像してください。人に聞きたくても聞けない、不安でどうしようもない、そんな時に日本語で「こんにちは」と話しかけられたらどんなに安心するでしょう。新しいクラスに入ったときも同じような気持ちではないでしょうか。みんなと仲良くできるかなど不安な時に「おはよう」と話しかけられたら安心して、きっと笑顔になります。善部小学校の一人ひとりがそんな気持ちでみんなにあいさつができたなら、あいさつがあふれ、安心して学校生活を送れる素敵な善部小学校になるのではないのでしょうか。

善部小学校は、安全ボランティアの方々や校外委員の皆さんによる登下校の安全確保や、スマイルボランティアの方々による読み聞かせや教育環境整備など、地域や保護者の方々に多様な教育活動のサポートをいただいています。本当にありがとうございます。本年度も、本校の学校教育目標である「であい・ふれあい・ひびきあい」を大切に、家庭・地域・学校が一体となって子どもたちを育てていけるような教育活動を進めていきたいと考えております。引き続き、本校教育活動に様々なご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

